

【施工実績】

常磐線災害復旧工事（相馬・浜吉田間）

JR常磐線相馬（福島県相馬市）・浜吉田（宮城県亘理郡）間は、東日本大震災の影響により5年9ヶ月に亘り不通になっていました。津波で被害を受けた駒ヶ嶺・浜吉田間と区間内の新地・坂元・山下の3駅は、内陸側に移設（新設）する形で復旧工事が行われ、2016年12月10日に運転が再開されました。当社は主に内陸移転区間である駒ヶ嶺・坂元間の電車線・駅舎・信号・踏切・通信ケーブル等の電気設備の新設工事を担当し、営業運転再開に貢献しました。

なお、常磐線は2019年度末までに全線での運転再開を目指しており、当社は引き続き復旧工事に尽力していきます。



新地駅



駒ヶ嶺・新地間



坂元駅



新地・坂元間